



研究者による

ディスカバリートーク

6月

日程	時間	講師	テーマ	概要	会場
6日 (土)	※11:30~	動物研究部 篠原 現人	深海魚に関する近年の話題	謎が多い深い海にすむ魚たちの姿や生活について紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~ ◆ライト◆	生命史研究部 齋藤 めぐみ	微化石ってなんだろう？	顕微鏡を使って観察すると、いろいろな小さな化石が見えてきます。花粉、水の中のプランクトン、さまざまな微化石の魅力を紹介します。	日本館2階 講堂
7日 (日)	※11:30~	動物研究部 神保 宇嗣	身近なのに知らない？ ガのふしぎ	身のまわりでよく見かけるのに、知らないことがたくさんあるガたちの、いろいろな姿や暮らしを紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	植物研究部 井上 侑哉	都会の緑地に広がるコケの多様性	都区内の緑地を調査し、場所による違いや、昔と今を比べて見えてきたコケの多様性とその変化を紹介します。	日本館2階 講堂
13日 (土)	※11:30~	動物研究部 藤田 敏彦	ヒトデの眼、クモヒトデの眼	ヒトデやクモヒトデには人間のような眼はありませんが、光を感じることができます。どのような「眼」を持っているのでしょうか。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	生命史研究部 對比地 孝亘	野外調査報告	4月に実施予定の、アルゼンチン共和国における中期—三畳紀 三畳紀の古生物学野調査についてお話しします。	日本館2階 講堂
14日(日)	お休み				
20日 (土)	※11:30~	植物研究部 細矢 剛	南方熊楠の菌類図譜	民俗や説話などの人文系の情報や、変形菌やきのこの標本を集めた南方熊楠。彼が集めた菌類図譜について紹介します。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	お休み			
21日 (日)	※11:30~	生命史研究部 取上 和弘	人類学者の事件簿6	自然人類学者が犯罪捜査にどう関わっているのか、事件に基づいて話すシリーズの6回目になります。	日本館2階 講堂
	※※14:30~	植物研究部 北山 大樹	海藻の多様性	アオサ、ミル、コンブ、ワカメ、テングサ、トサカノリなど「海藻」と呼ばれる生物の色や姿や起源や生き方の多様性について解説します。	日本館2階 講堂
27日(土)	お休み				
28日 (日)	※11:30~	理学研究部 谷 健一郎	フィリピン海プレートの歴史	陸と海の調査からわかってきた、フィリピン海プレートの成り立ちについて解説します。	地球館2階 ディスカバリー ポケット
	※※14:30~	産業技術史資料 情報センター 久保田 稔男	日本館建物ガイド	重要文化財・旧東京科学博物館の建物の見所を紹介します。	地球館3階 講義室

時間： ※11:30~ ※※14:30~ 各回約30分程度

◆ライト◆は短め(15分程度)のトークです。
●プラス●は長め(45分程度)のトークです。

定員：日本館2階 講堂 100名 ・ 地球館3階 講義室 50名 ・ 地球館2階 ディスカバリーポケット 20名

受付：会場の入口で、開始15分前から受け付けています。(先着順、予約はできません)

※状況により受付時間が前後する可能性があります。

対象：どなたでもご参加いただけます(内容は小学校高学年以上に合わせた内容です。)

◎諸事情により、急遽、中止・変更となる場合があります。 ◎トークによって会場が異なります。 ◎定員に達した場合はご参加をお断りいたします。